

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3153926号
(U3153926)

(45) 発行日 平成21年9月24日 (2009. 9. 24)

(24) 登録日 平成21年9月2日 (2009. 9. 2)

(51) Int. Cl.

F 1

G 0 8 G 1/07 (2006. 01)

G 0 8 G 1/07 C

G 0 8 G 1/095 (2006. 01)

G 0 8 G 1/095 K

G 0 8 G 1/095 L

評価書の請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 実願2009-4843 (U2009-4843)
(22) 出願日 平成21年7月13日 (2009. 7. 13)(73) 実用新案権者 595155727
福田 紘之
石川県小松市沖町ター128
(72) 考案者 福田 紘之
石川県小松市沖町ター128

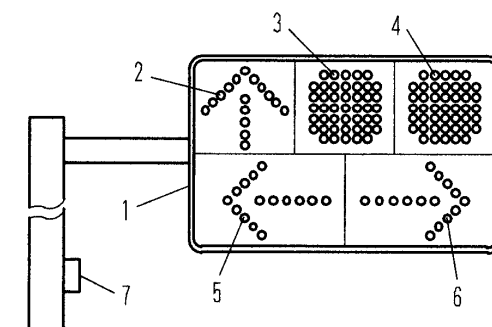
(54) 【考案の名称】 交通信号機

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】車、人の流れをスムーズにし、交通事故防止を推進する交通信号機を提供する。

【解決手段】従来の青色表示を無くして、直進、左折、右折を単独進行に変えて、接触状態を無くし、又、青色表示から黄色表示に変わった時点で停止しようか、渡りきろうか、ジレンマが生じ事故につながる問題があるので、黄色表示に変わる前に点滅表示を加えることにより、ジレンマ状態が軽減される。

【選択図】図1



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

本交通信号機は点灯表示部に発光ダイオードを取り付け、青色表示、黄色表示、赤色表示の発光表示部のタイミングを順次切り変えて発光制御手段を備えたことを特徴とする交通信号機。

【請求項 2】

直進表示、左折表示、右折表示から黄色表示時のジレンマを軽減するために、直進表示、左折表示、右折表示から黄色表示に変わる前に数回の点滅を加える事によりジレンマの軽減を特徴とする請求項1の交通信号機。

10

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本考案は、交通信号機の点灯表示部に発光ダイオードを取り付けた、交通信号機に関するものである。

【背景技術】**【0002】**

交通信号機は車、人の流れをスムーズにし、交通事故防止を目的とするものである。

【考案の概要】**【考案が解決しようとする課題】**

20

【0003】

従来の交通信号機は青色表示で、直進、左折、右折、歩行者が同時に進めでは、接触状態を生じ事故につながる、又、青色表示から黄色表示に変わった時点で停止しようか、渡りきろうか、ジレンマが生じ事故につながる問題がある。

【課題を解決するための手段】**【0004】**

本考案は前記目的を達成するために、従来の青色表示を無くし、直進矢印、左折矢印、右折矢印と単独表示によって接触状態が無くなり、又、黄色表示に変わる前に点滅表示を加えることにより、ジレンマ状態が軽減される。

【考案の効果】

30

【0005】

本考案の交通信号機は、青色表示が無く直進表示、左折表示、右折表示と単独表示によって接触状態が無くなり、又、黄色表示に変わる前に点滅表示を加えた事により、ジレンマ状態が軽減された。

【図面の簡単な説明】**【0006】**

【図1】本考案の交通信号機の外觀図である。

【図2】従来の信号機である。

【図3】本考案の交通信号機の点灯表示のタイミングチャートである。

【考案を実施するための形態】

40

【0007】

図1の発光パネルに符号2, 3, 4, 5, 6の形態で発光ダイオードを配置。

【実施例】**【0008】**

図1の発光パネルに図3のタイミングチャートで点灯する。

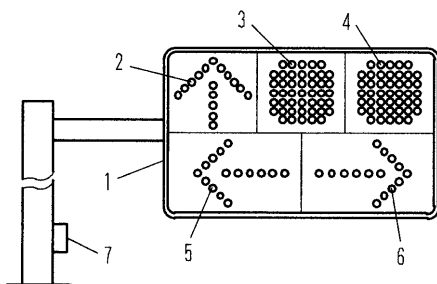
【符号の説明】**【0009】**

- 1 発光パネル
- 2 直進表示(青色)
- 3 黄色表示

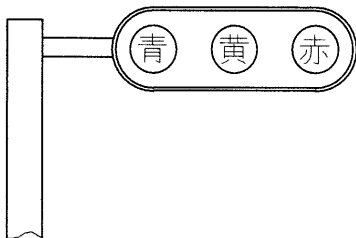
50

- 4 赤色表示
- 5 左折表示(青色)
- 6 右折表示(青色)
- 7 コントロールボックス

【 図 1 】



【 図 2 】



【 図 3 】

